

令和5年12月6日

観光部

## 函館市観光基本計画 2024-2028 の概要

### 《計画の目的》

函館観光に携わる人々が一体となり観光業を活性化させ、地域全体を潤すことを目指します。また、こうした効果をとおして、観光消費が多くの産業や市民生活に関わっていることに対する理解を深めることで、幅広い産業や市民の協力を得ながら、市民が誇れる観光都市を実現します。

### 《計画期間》

2024年-2028年 5年間

### 《基本理念》

観光の価値を高め、函館を照らす ～もう一回、もう一泊、もう〇〇～ (計画書 P. 10)

### 《基本方針》

#### 1 質の高い観光により観光消費額を向上させる (計画書 P. 13)

観光の質の向上、広域連携、適切な情報発信、二次交通等の利便性の向上、  
宿泊日数増加に繋がる観光資源やコンテンツの提案、  
障がい者やLGBTQ+の方など誰もが安心して訪れることができる観光地づくり

#### 2 観光の繁閑差を是正する (計画書 P. 20)

冬季外国人誘客強化、魅力的な秋冬コンテンツ創出、  
閑散期の特定旅行層の誘客 (修学旅行など)

#### 3 函館観光を盛り上げる人を増やす (計画書 P. 24)

函館観光への市民の参画促進

#### 4 観光を通じて函館が潤う地域づくりを進め、観光への市民理解を促進する

函館観光への市民の理解促進

(計画書 P. 26)

### 《目標値の設定》

#### 1 平均宿泊数の増加

基準年 (2019年 コロナ前) 1.23 → 目標値 1.48 (方針1 計画書 P. 19)

#### 2 繁閑差の目安である 平準化指数 0.58 → 0.63 (方針2 計画書 P. 22)

#### 3 函館観光に関わる取組みに「参加する」市民の増加 (方針3 計画書 P. 25)

#### 4 家族や友人、知人に函館観光を「是非勧めたい」と考える観光客の増加 (方針3 計画書 P. 25)

#### 5 市民の観光への理解度の向上 (方針4 計画書 P. 27)